

令和3年3月18日

久留米大学病院医療安全監査委員会

委員長 藤田昌樹

(福岡大学病院医療安全管理責任者)



令和2年度 第2回久留米大学病院医療安全監査委員会講評

今回の監査委員会は、事前に通知した監査事項について、ウェブ会議で確認を行った。監査結果について、以下に講評する。

1. 胸部レントゲン写真など、読影結果を伴わない画像検査での見落とし防止について何か取り組みについて

読影結果を伴わない画像検査への取り組みは、やはり困難を伴うことが再認識されました。各診療科での責任を持った結果確認、患者への説明徹底周知で対応されていることを確認しました。全国的にも手薄なところであり、将来的にはAIの導入など、新たな取り組みが必要になる領域だと思われます。

2. 高難度新規医療技術の導入プロセスが制度化されて4年経過しましたが、申請された高難度新規医療技術のモニタリング期間や安全性の確認後に高難度新規医療技術から除外する院内規定についてご提示ください。

高難度新規医療技術について、「説明書・同意書」「手術記録」「術前IC内容」「術前IC同席記録（看護師）」の内容を確認しモニタリングを継続して行っていることを確認致しました。特に、術前後に看護師のIC同席記録は、高難度新規医療技術を管理する上で重要な項目の一つと考えます。当院でも参考にさせていただきたいと思ひます。記載なしや記録不備があった場合は、診療科へ速やかにフィードバックされており、モニタリング結果も院内周知されていることを確認しました。

3. 深部静脈血栓症予防に対する医療安全管理部の取り組みとその評価（結果）についてご提示ください。

VTE 定点調査の実施や職員向けのポスター作成など、現状調査から課題を見出し改善に取り組んでいることが確認できました。また、リハビリオーダーには、事前のVTEアセスメント実施を必須とするシステムの導入や、主治医がアセスメントをできない時はリハビリ医が率先してアセスメントを行うなど、VTEに対する職員の意識の高さがうかがえます。

4. RRS 活動実績および評価についてご提示ください。

2019年12月よりRRSを結成し、活動をされていますが、要請基準やRRS担当者等々、短期間のうちに体制の構築・整備がすすめられていました。また、担当医制によりチームが編成され、毎日院内ラウンドを実施するなど、院内の患者急変事態回避に尽力していることがうかがえました。RRS要請に応じるだけでなく、その後の患者の転帰や診療科の対応、実際の急変対応の評価等々、モニタリングがしっかりできており、院内急変に対する職員教育が充実していることもうかがえました。RRS導入がハリーコール件数の増減にどのように影響したか等の詳細な結果は確認できませんでしたが、モニタリングデータの蓄積・分析により、今後のRRS活動がさらに充実することを期待しています。

5. 新人薬剤師および非薬剤師への教育プログラム、手順書等についてご提示ください。

メンター制をとり業務手順を教えるだけではなく、「学生から社会人への意識改革」として人間教育までされており、また、1年間のタイムテーブルが詳細に作成されているなど新人薬剤師の教育プログラムとして高く評価できる。

ただ、2年間をかけ中央業務を指導・教育後、3年目に病棟へ配置されているが、幅広く知識を習得するために、病棟薬剤業務も2年目あるいはそれ以前の早期から指導されることも検討していただきたい。

非薬剤師用の業務マニュアルも作成されており、新規採用者も業務範囲および手順が最初から理解でき安心して勤務できていると推測される。

6. 病院内で発生した副作用情報の収集および周知についてご提示ください。

病院内で発生した副作用情報が、医師・薬剤師を中心に医療安全管理部へ集約される体制が構築されていることを確認した。また、医薬品情報室ホームページへの掲載やカンファレンス、薬事委員会を通じて病院内の医療従事者に周知できている体制は大いに評価できる。

7. 医療機器講習会開催および参加率向上に向けた取り組みについてご教示ください。

年間何回程度開催しているのか、臨床工学技士の院内業務とは別に対応しているのか、働き方改革の面から開催準備や時間確保など、工夫・調整されていることがあればご教示ください。

生命維持管理装置の5項目に関して、集合研修だけでなくe-Learningの導入を行う事で研修参加人数が増加している点や、研修時間を1時間以内に統一されている点は素晴らしいと思います。また、医療安全管理部と連携して動画撮影を行うなどの工夫は大変感服致しました。当院でもオンラインや電子カルテでの研修を導入して参加人数の向上を図りたいと思います。

今後は、働き方改革を考慮し時間外研修をいかに減少させるかが課題に挙げられると考えます。

以上